

機関紹介

会社概要

当社は、昭和48（1973）年2月に作業環境測定を業務とすることを目的とし、茨城県第1号の作業環境測定機関として発足した。

昭和55年に計量証明事業登録（濃度）を受け、同時に技術センターを開設して以来、有害物を扱う職場等を対象とした作業環境関連はもちろん、環境問題を考える上で欠かすことのできない濃度に係る計量証明関連を始め、環境アセスメント関連、アスベスト調査分析、一般分析や環境に関わる調査・測定業務、さらに微量金属の分析研究のための計測・分析、コンサルタントおよび関連機器の販売等を行っている。

昭和62（1987）年には、技術センターの移転を契機に『筑波研究所』と名称を改め、分析計測部門の一層の充実を図った。また当時としては高価な金属の微量分析を行うICP発光分析装置をいち早く導入した。

イオンやガスの濃度を分析する各種クロマトグラフおよびデータ処理装置など、計測・分析に関する最新型の機器と、これらの機能を最大限に活用するための洗練された確かな技術、豊富な経験を持つスタッフ、この双方を強化し、お客様の多種多様なご要望にお応えできるべく努力を行っている。

（株）環境測定サービスの歩み

- 昭和48年2月5日 創業
- 昭和51年12月27日 作業環境測定機関第1号
- 昭和55年9月5日 計量証明事業登録茨城県第21号
(土浦技術センター)
- 昭和60年9月1日 いわき営業所開設（建築物空気環境測定業・建築物飲料水検査業の登録）
- 昭和62年10月20日 筑波研究所開設（土浦技術センターを移設し改名する）
- 平成15年3月6日 本社新社屋に移転
- 平成22年2月 ISO 17025取得

業務登録

- 濃度計量証明事業登録（茨城県第21号）
- 騒音計量証明事業登録（茨城県第14号）
- 振動計量証明事業登録（茨城県第10号）
- 作業環境測定機関登録（茨城県第1号）

土壤汚染調査指定検査機関（環2003-1-508）

水道法水質検査登録機関（第88号）

茨城県水質検査登録機関（第4号）

建築物飲料水水質検査業登録（茨城県18水土保第1号）

建築物空気環境測定業登録（茨城県16空第49号）

業務内容

1) 環境分析

- ・計量証明事業：濃度（水質・大気・土壤など）、騒音・振動
- ・作業環境測定：粉じん、有機溶剤、特定化学物質、金属類、騒音など
- ・その他の測定・調査：アスベスト（アスベスト診断士）、飲料水検査、シックハウス検査、臭気測定、PCB、廃棄物分析、土壤など

2) 研究開発および販売

- ・低回転水循環システム「エコフロー」
- ・完全リサイクル緑化資材「e-Green」

おわりに

自然破壊、環境汚染、地球温暖化が国際的規模の問題としてクローズアップされ、その危機が叫ばれている現在、当社が担う役割は大きいものと自負し今

日まで活動している。

さらにはお客様のニーズにおこたえできる豊かなアイディアや発想を大切にし、これから社会変化に対応できる集団を目指している。それだけに、今まで以上の責任感と使命感を持って業務に取組み、さらにお客様より厚い信頼をいただけるサービス提供をしていきたいと考えている。



株式会社
環境測定サービス